

## 第3回乳幼児の父親についての調査 テーマ別分析

ベネッセ教育総合研究所 次世代育成研究室

### テーマ1. 父親の生活スタイルに合わせたワークライフバランスの様子

今回の調査結果からは、未就園児・幼稚園児の父親、保育園児の父親それぞれの生活スタイルに合わせて、父親がワークライフバランスに取り組んでいる様子が見えてくる。(※首都圏の父親、2014年)

#### ●保育園児の父親の様子●

◇出産・産後の休みは、出産当日～出産後8週までは半数以上、出産後9週以降で21.6%が取得(0～3歳児)。(図1)

◇仕事からの帰宅時間は早く、家事・育児への関わりが高い(図2、図5)。

◇一方で、「子どもと接していると子どもの様子にイライラする」「子育てを精一杯やっているのに、評価されない」と感じている(図3)。

◇子育ての情報源は、妻、自分や妻の親、インターネット、職場の友人・知人、園の先生、園の友人・知人など、選択率が10%を超え、多岐にわたる(図6)。

◇仕事と家庭以外の活動では、4～6歳になると、PTA、自治体活動にも参加。参加意向も高い(図表省略)。

#### ●未就園児(0～3歳)・幼稚園児(4～6歳)の父親の様子●

◇出産・産後の休みは、出産当日～産後8週までの期間に集中している(0～3歳児)。(図1)

◇妻との関係では、コミュニケーションをとり、支え合っている傾向(「子どものことについて妻と毎日話している」、「妻と自分は互いに心の支えになっている」/0～3歳児)。(図4)

◇父親としての不安は、子どもの教育費用、育児費用が多い(図表省略)。

図1 いつ頃休みをとったか

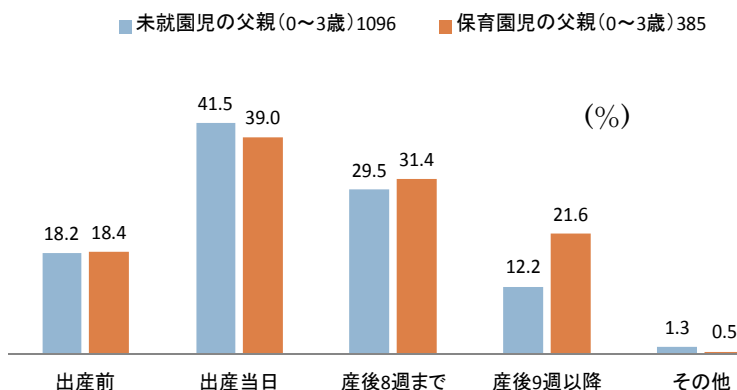


図2 帰宅時間

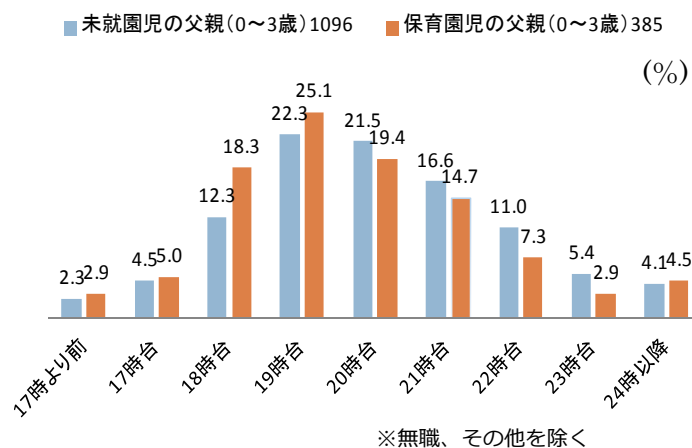


図3 父親の子育て観

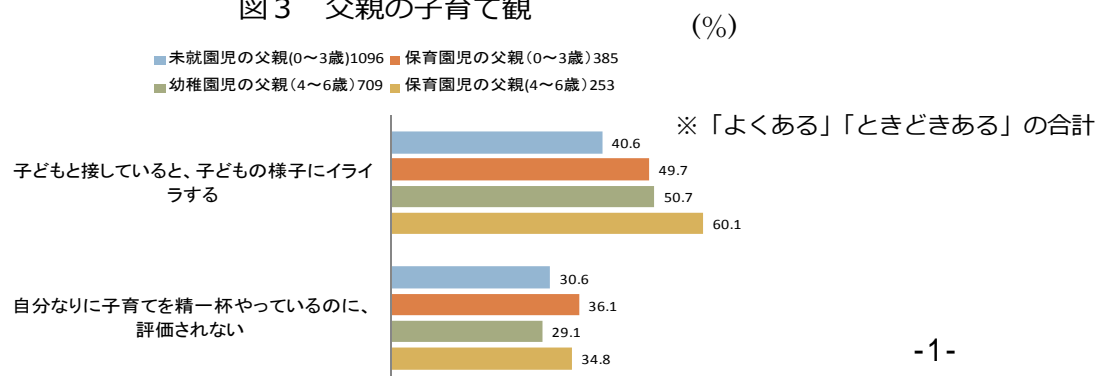


図4 妻との関係 (0~3歳)

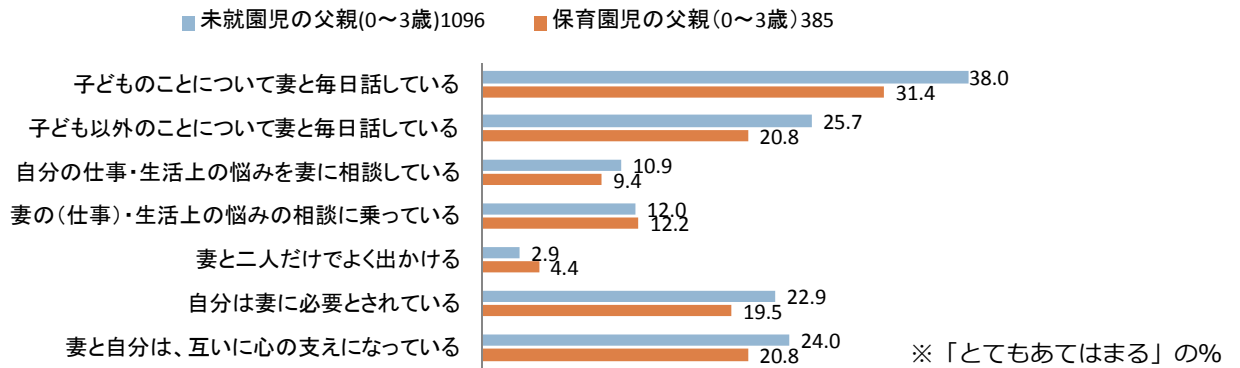
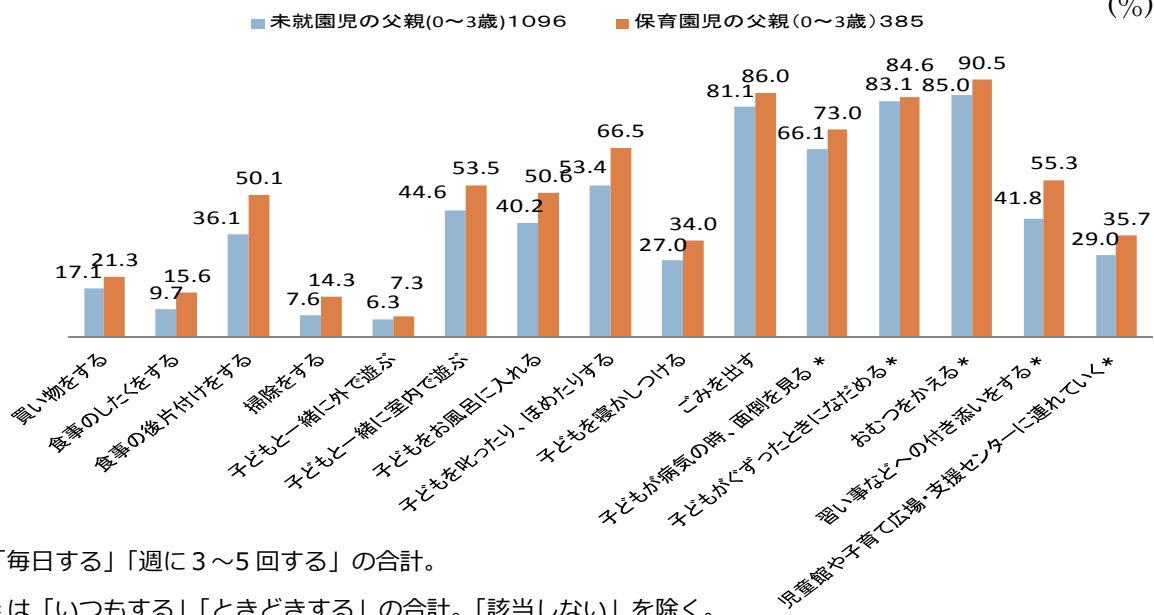


図5 家事・育児の関わり(0~3歳)



※「毎日する」「週に3~5回する」の合計。

\*は「いつもする」「ときどきする」の合計。「該当しない」を除く。

図6 子育ての情報源

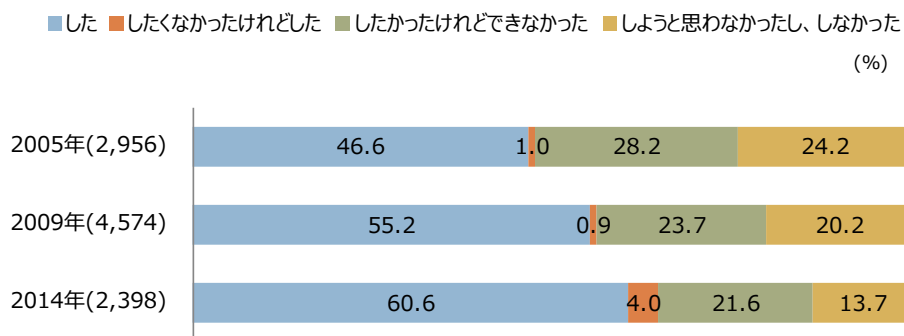
	未就園児の父親 (0~3歳)1096	保育園児の父親 (0~3歳) 385	幼稚園児の父親 (4~6歳) 709	保育園児の父親 (4~6歳) 253
1位	妻	妻	妻	妻
2位	インターネット	インターネット	インターネット	インターネット
3位	自分の親	自分の親	自分の親	自分の親
4位	妻の親	妻の親	妻の親	妻の親
5位	職場の友人・知人	職場の友人・知人	職場の友人・知人	職場の友人・知人
6位	書籍・ムック	園(小学校)の先生	園(小学校)の友人・知人	園(小学校)の友人・知人
7位	自分のきょうだい	小児科医	学生時代の友人・知人	園・小学校の先生
8位	小児科医	書籍・ムック	特になし	書籍・ムック
9位	児童館や子育て広場	園(小学校)の友人・知人	書籍・ムック	学生時代の友人・知人
10位	学生時代の友人・知人	自分のきょうだい	自分のきょうだい	小児科医
11位	雑誌	学生時代の友人・知人	テレビ	近所の人

※22項より複数回答 ※網がけは10%以上の項目

## テーマ2. 子どもの誕生前後の父親のかかわり

1. 出産への立ち会い: 2005年から経年で増加し、64.6%が立ち会っている。

図1. 出産への立ち会い



※経年比較のため、20~45歳の父親のみ。

2. 出産後4か月間の父親のサポート: 妻の出産後4か月間の時期に、父親はさまざまな家事・育児や妻のケアに取り組んでいる(図2)。出産後のサポートをより多岐に取り組んだ父親は、日常の家事・育児についてもより頻繁に取り組んでいる傾向が見られる(図3)。また、妻とのコミュニケーションや絆もより良好である(図4・図5)。子育てのスタート期から、父親が家事・育児、妻のケアに取り組めるような風土が必要である。

図2. 出産後4か月の間に取り組んだこと(複数回答)

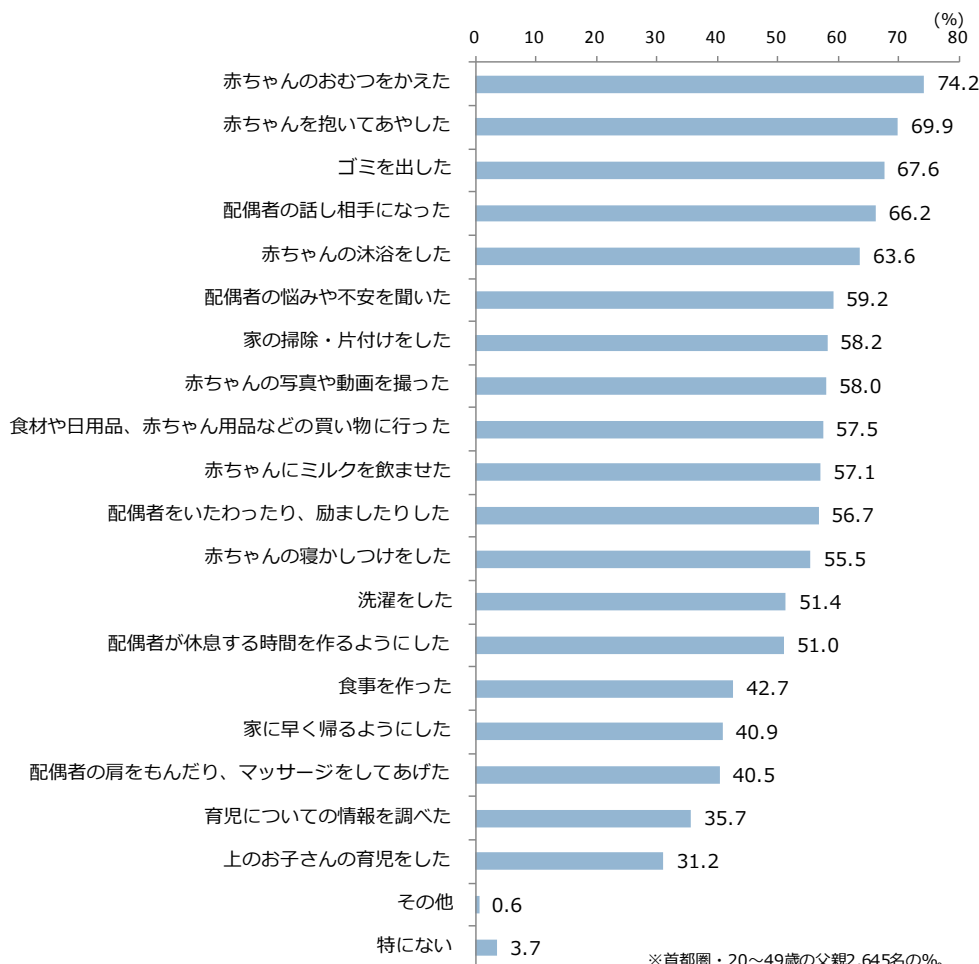
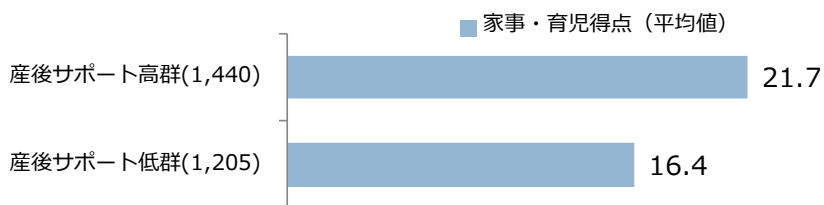


図3. 産後サポートと日常の家事・育児頻度得点平均

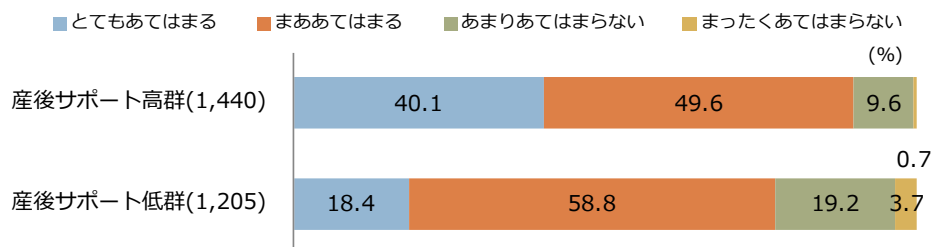


※20～49歳の父親の回答。

※産後サポート高群：出産後4か月間のサポート（図3）が11～20項目、低群：同0～10項目。

※日常の家事・育児頻度得点：家事・育児9項目についての頻度を得点化して合算した（「ほとんど毎日する」＝7点、「週に3～5日する」＝4点、「週に1～2回する」＝1.5点、「ほとんどしない」＝0点として算出。）

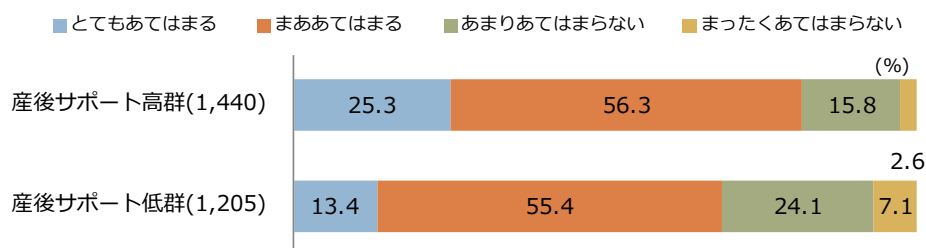
図4. 子どものことについて妻と毎日話している



※20～49歳の父親の回答。

※産後サポート高群：出産後4か月間のサポート（図3）が11～20項目、低群：同0～10項目。

図5. 妻と自分は、互いに心の支えになっている



※20～49歳の父親の回答。

※産後サポート高群：出産後4か月間のサポート（図3）が11～20項目、低群：同0～10項目。